

第7回 (15周年記念) 群馬高専 生物教育研究連携シンポジウム

生物系分野を軸に連携した 教育・研究の可能性

令和 3 年

14:30 ~ 17:10

12月7日 (火)

(14:00 開場・受付)

会場: 群馬工業高等専門学校 電子情報工学科棟2階大講義室

14:40~15:40

**基調
講演**

「多様性は宝」

国立科学博物館 植物研究部長 (日本菌学会会長)

細矢 剛氏



SDGsの中には、生物多様性に関わる事項が2項目も含まれています。しかし、生物多様性ってなぜ大切なのでしょう？この講演では、演者が専門にしている菌類の研究を中心に、生物多様性のもつ意味や大切さ、それを知るための工夫や保全のためのアプローチをご紹介します。

プロフィール: 1988年 筑波大学大学院修士相当課程修了、製薬会社勤務を経て1999年博士(理学)取得。2004年から国立科学博物館に勤務。2021年同博物館植物研究部長(兼)筑波実験植物園長。東大准教授・筑波大教授を併任。現在、日本菌学会会長。

15:40~16:10

【ポスターセッション】 群馬高専の生物分野の研究紹介

16:10~17:10

【講演1】 水Kingエンジニアリング株式会社 下水道技術部下水道技術課 金澤 推氏

【講演2】 群馬大学重粒子線医学研究センター 助教 吉田由香里氏

主催: 群馬高専地域連携テクノセンター
(生物教育研究連携会議)

後援: 群嶺テクノ懇話会

【問合せ先】

027-254-9191(宮里(議長、環境都市工学科))

027-254-9009(研究協力係)

URL: <http://www.gunma-ct.ac.jp>

【申込先・申込期限】

一般の方は本校 web サイト、もしくは右のQRコードより「教育研究連携シンポジウム申込フォーム」にて
令和3年11月30日(火)17時までにお申し込みください

